

東東津久戸小學校

全 景

東京市土木局建築課設計

大倉土木株式會社施工

東京市津久戸尋常小學校新築工事概要

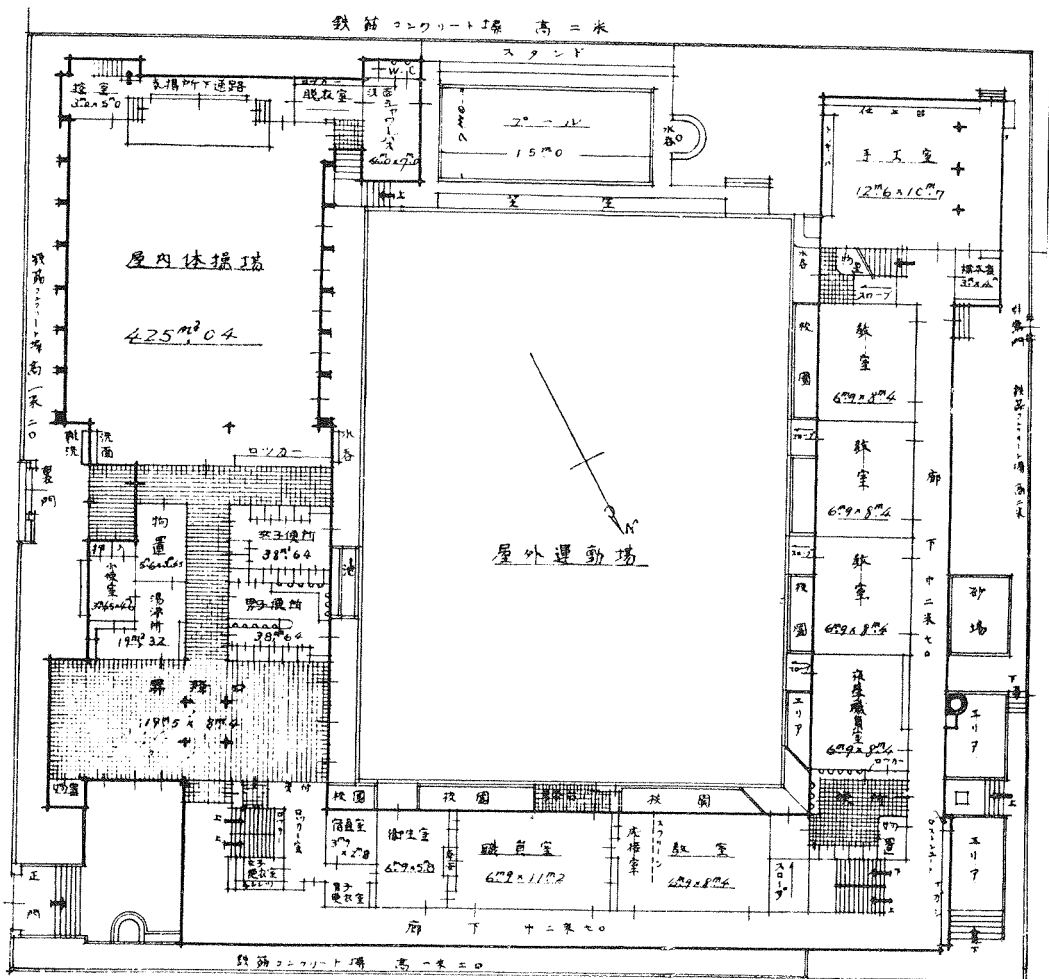
東京市建築課 技師 古茂田 甲午 郎

設計の趣旨

本校敷地は形状正方形に近く15米道路に北面し、東側6米道路に接する赤土質（地耐力1.5噸）にて形成された高燥の土地である。従つて構造的には比較的良好なる条件の下にあるけれども、甚だしく狭隘な爲、平面計畫に當つて特に次の諸點に考慮した。即ち運動

場を最大に、建築面積を可及的小にして、且つ機能的ならしむべく、平面の活用、空間の利用等を計り、利用率の増大を試みた。

尙外觀は特に考慮したものではなく、平面を立體化したに過ぎない。即ち北側廊下高窓は電車通りよりの雑音を幾分防止する目的で、従來の窓面積を半減せるものであり、正南入口脇の大窓及び北側右端の大窓は、平



面の利用上階段を光線不充分的な位置にとつた爲之を補ふべく最大なる採光面積を必要とせる結果とつたものである。又正面入口前空地は児童昇降に際し、混雑危険を緩和する意味の所謂緩衝地帯としての存在である。

工 事 概 要

1. 建築物名稱 東京市津久戸尋常小學校
2. 建設位置 東京市牛込區津久戸町15番地
3. 敷地面積 4757.242m²
4. 工事規模
 校舎…24學級、特別教室5。(手工・理科・裁縫・唱歌・圖畫) 實業補習科専用室4. 屋内體操場、シャローバス等。

建坪…1961.05m²
 延坪…4941.61m²
 軒高…12.75m.
 最高部…15.75m.

運動場
 屋外 1600.50m²
 屋上 1680.00m²
 屋内 487.32m²

5. 構 造

校舎…鐵筋混凝土造3階建(一部地階、一部四階)

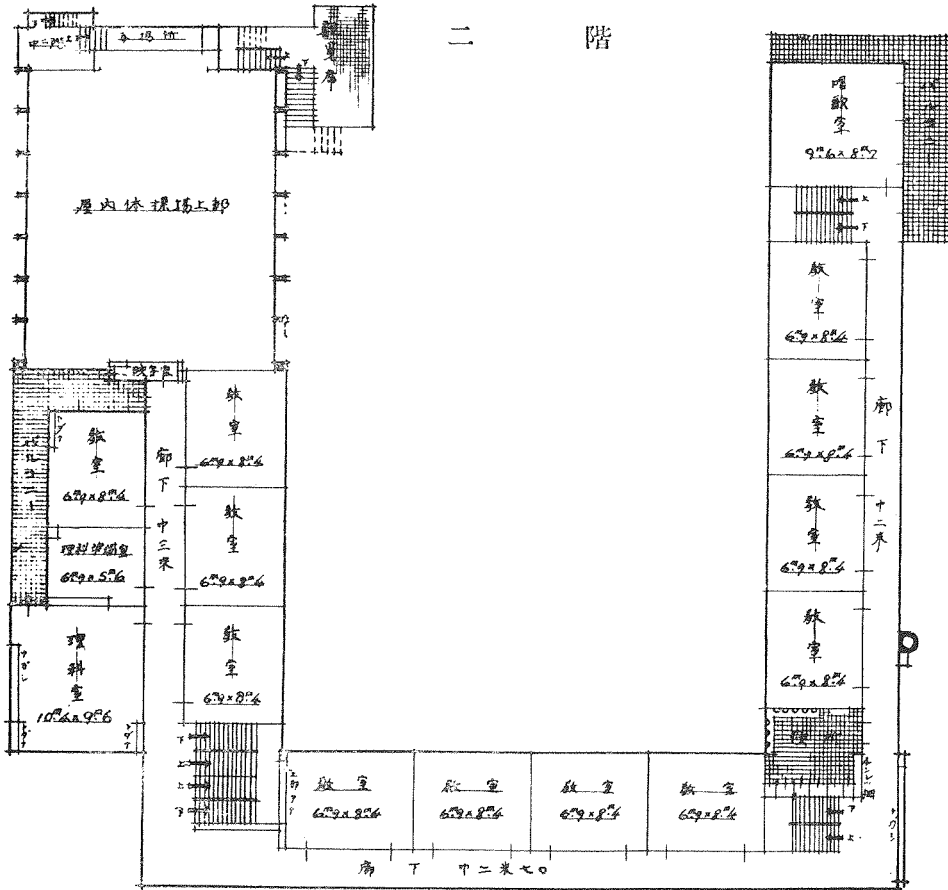
屋内體操場…鐵骨鐵筋混凝土造平家建

基礎…割栗鐵筋混凝土布地形

屋根…鐵筋混凝土版、防水層2層

火山砂利混凝土打「アスファルトブロック」鋪裝(一部鐵平石及びクリンカータイムル鋪裝)

外 裝 白セメントリジン仕上



内 装 一 般 教 室 體 操 場

床、米松板張 檜板張 張
 腰、楠板張 モルタル塗
 壁、淡色プラスター塗 パルボイド
 天井、パルボイド塗 パルボイド
 建 具 外部 鐵製扉及バランスサツシユ 白ベ
 ンキ塗

内部 鹽地ベニヤ板フラツシユドアー、
 オイルステインラツク仕上

運動場 ターマガダム舗裝

- 6. 煖房工事 低壓真空式蒸氣煖房、前田式汽罐
2基、
- 7. 衛生工事 便所水洗式 汚水は市天下水に放
流す
- 8. 給水工事 消火栓2個所一階給水個所市水道

に直結、其他屋上タンクより給水
 電燈（1教室當り100W5個）電
 鈴、電熱、電氣時計、電動機、避
 雷針2基

9. 電力工事

- 10. 工 程 着手 昭和7年9月10日
 竣工 昭和8年7月31日

11. 工事關係者

建 築 設 計 東京市土木局建築課第二營繕掛
 附帶設備設計 同 上 裝置掛
 工 事 監 督 東京市牛込區役所營繕掛
 工 事 請 負 者 大倉土木株式會社
 煖 房 工 事……三機工業株式會社
 給水衛生工事……崎濱朝恭
 電 氣 工 事……矢口大三郎
 瓦 斯 工 事……東京瓦斯株式會社

三 階

